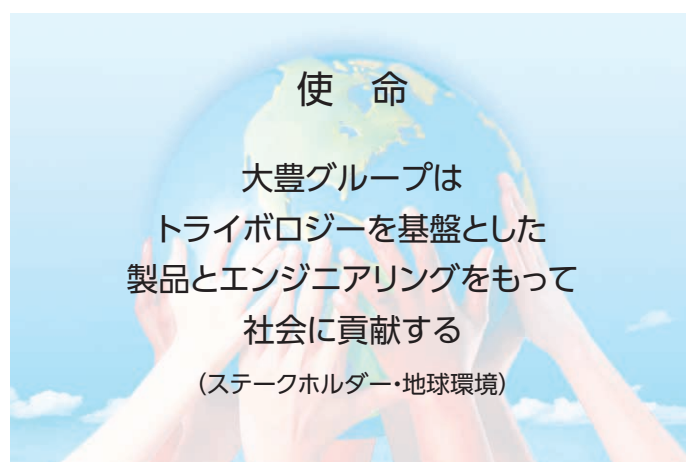


2 大豊工業のサステナビリティ

サステナビリティの考え方

当社におけるサステナビリティの基本的な考えは、「トライボロジーを基盤とした製品とエンジニアリングをもって社会に貢献する」ことです。

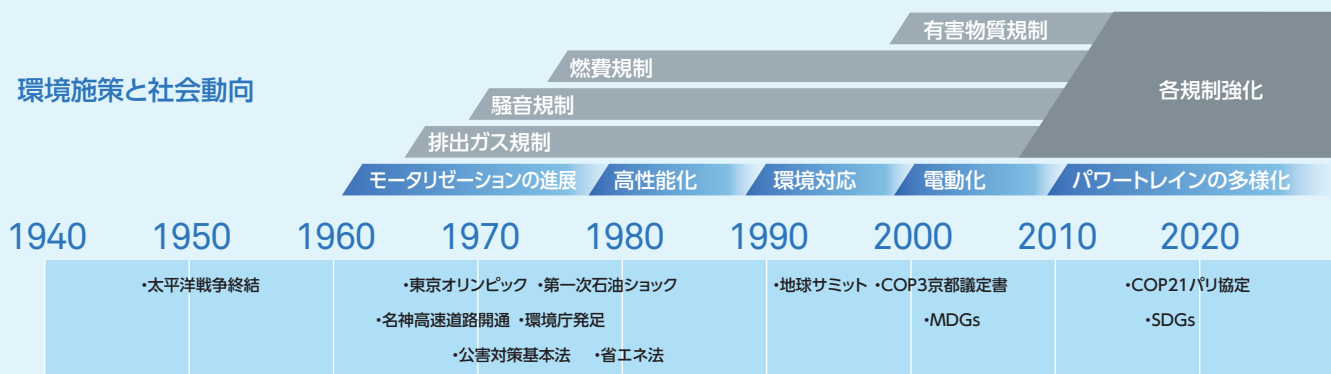
これは、従来から定めていた「使命」そのものです。社会動向の変化に応じて経営戦略は時代とともに変化していきますが、企業としての成長や存続そのものが社会に貢献してきた事を今後も続けていくことがサステナビリティであると考えています。



創業以来の大豊工業のあゆみ

当社は、自動車部品メーカーとして1944年に豊田市(現本社所在地)にて操業を開始しました。創業以来、「摩擦・摩耗」に関わる幅広い技術を蓄積し、「トライボロジー(摩擦工学)」の専門メーカーとして、度重なる社会・経済の変化に伴う様々なお客様のニーズにお応えすると同時に、自動車業界の発展や、環境問題の解決にも貢献してきました。

環境施策と社会動向



当社のあゆみ

★創業(1944年)

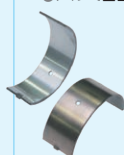
★ブシュ生産開始



創業当時の社屋

★エンジン用軸受生産開始

●アルミ合金軸受



★アルミダイカスト製品生産開始

●負圧駆動式EGRバルブ



●排気ガスのクリーン化

●ターボアクチュエータ



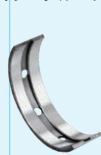
●エンジンの高出力化

●メタルヘッドガスケット

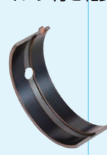


鉛フリー軸受のラインナップ拡大

●マイクログループ



●樹脂コーティング付き軸受



●パーシャルツイングループ



●燃料電池用プレート

●電子制御式EGRバルブ



●バキュームポンプ

●エンジンの高効率化



●樹脂ギヤ



●静粛性

電動化
対応製品



当社の活動

区分	主な取り組み		SDGsへの対応
お客様	品質向上の取り組み - 品質向上活動 - 顧客満足度調査	P13	
	製品安全 製品する規制対応状況		
取引先	適正取引の推進 - サプライチェーンマネジメントの取り組み - 豊成会への支援	P14	 
	グリーン調達 グリーン調達ガイドラインの発刊		
従業員	人権、雇用、労使に関わる取り組み - ワークライフバランス - ダイバーシティ活動 - 従業員との対話	P15	 
	人財育成、教育 現場を支える人財育成 スキルアップ制度		
	労働安全衛生の取り組み - グループ安全衛生管理体制 - リスク軽減活動の推進(3現主義) - 安全衛生教育 - 従業員の健康	P17	
社会・地域	地域とのコミュニケーション、社会貢献活動 地域への貢献活動 主な活動紹介	P18	 
株主・投資家	適切な情報開示 - 基本的な考え方 - 情報提供の取り組み - IR活動実績(2020年度)	P19	
コーポレートガバナンス	取締役ほか 透明性のある企業運営	P11	
コンプライアンス	コンプライアンス推進、内部通報制度	P12	
リスクマネジメント	リスク管理		
	情報漏えいの防止		
生産環境	気候変動対応、省資源、生物多様性の保全、環境法令順守 - 気候変動問題を解決する取り組み - 改善事例	P21	 
製品環境	環境・社会に貢献する製品開発 - 製品による環境貢献 - 自然共生活動 - 環境マネジメント	P24	